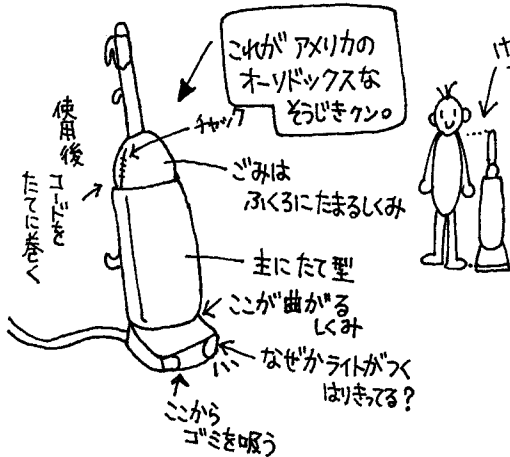


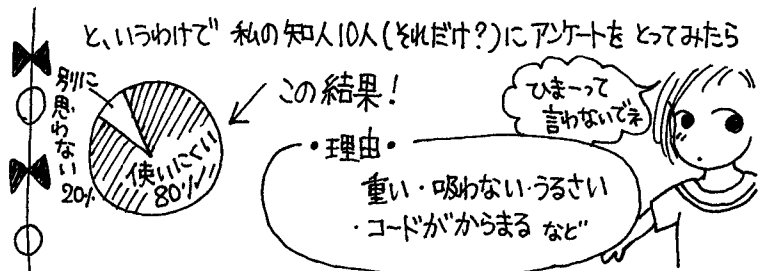
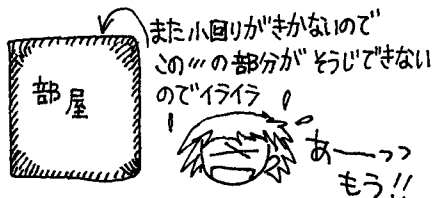
アメリカの電化製品

そうじまんの巻

アメリカの商品全般を見ていえることですが、あまりモデルチェンジをせず、同じデザインのまま長い間販売されている...といった感じがします。良いことは、何年も使って部品が壊れた場合でも必ずその部品はまだメーカーが作っていて修理可能であるという点。悪い点は不便なことがあってもその部分は改良されていない、ということがあります。私はこのアメリカに住んでいてとにかく改良してほしいと思うのは「そうじき」



ずーと前から、この形...なんだそうです。ものすごいダイナミックな音がでているのに、せえせんキレイになってくれないのが悲しい。



というわけで、私の知人10人(それだけ?)にアンケートをとってみたら、この結果! ひまーって言わないでネ。アメリカ人も皆私と同じ気持ちを抱えているのに、それでもこの形のそうじきが「今でも売れ続けている...」それが私にとってちょっとしたミステリーでもあります。

アメリカの電化製品 ケイタイさんの巻

アメリカでは2003年現在ようやくカラフキのケイタイを販売しはじめましたが、けっこう人気のようです。カラー画面をもっている人もだんだん増えてきました。それでも日本のもののように、インターネットやメールといったシステムはまだ一般的ではなく、通話料もまだ高いです。こちらは通話側だけでなく受けとった人も料金を支払わなければならないので、そのあたりがケイタイの普及を遅らせている原因の一つかもしれません。こちらのケイタイにはストラップ用の穴が「ついているもの」がなく、ストラップというものは存在しません。この間一時帰国して成田空港の売店にいた時、2人のアメリカ人がたくさん売られているストラップの前に立って話していました。



私が事実を伝える間もなく、彼らはストラップを髪かざりだと思い購入し、去っていきました。今ごろGFの頭にはストラップが... (しかもどらえもん)

●平成8年3月 京都光華女子大学文学部日本文学科 卒業/平成8年3月~10年7月 宝塚市立看護専門学校 学校図書館司書として勤務/平成10年10月~ インターナショナル・インターンシップ・プログラム等の研修生として米国サウスカロライナ州のリベロン小学校に日本語教師として派遣/平成11年1月~ サウスカロライナ大学付属語学学校にて英語コースを専攻(University Of South Carolina, English Programs For Internationals)/平成11年8月 サウスカロライナ大学(心理学専攻)修学/平成13年2月 コニバーサル・スタジオ・ジャパン勤務/平成15年よりアメリカ・メリーランド州ボルチモアにて結婚新生活を始める。